

徳島県三好市、中四国農政局徳島支局、徳島森林管理署が農林政意見交換会を開催しました

平成30年6月19日
徳島森林管理署

徳島森林管理署では、中四国農政局徳島支局(尾崎支局長)と共催で、三好市との意見交換を行いました。農業、林業分野から観光と広範囲にわたって意見を交換しました。



意見交換会の様子

意見交換では、まず「林業成長産業化に向けた四国森林管理局の取組み」について、野津山局長から説明を行い、続いて尾崎徳島支局長から「食料・農業・農村をめぐる課題と農林水産行政の展開について」を説明し、三好市から農業、林業、観光の課題についての発言がありました。



尾崎支局長からの説明

三好市からは、◆三好市の 90%が森林。山と川がある。◆三好市を丸ごと観光地として捉えて様々な施策を展開している。また、◆平成 31 年度から配付される森林環境譲与税と新たな森林管理システムについて、どのように進めて行くのか現在検討進めているとの発言がありました。



大西三好市産業観光部長からの説明

徳島森林管理署から、新たな森林管理システムの運用について、様々な形で支援していきたい。あらゆる機会を通じてこれかからも情報共有していきたいと回答し意見交換会を終了しました。

徳島森林管理署では、毎月 1 回以上、国有林、官行造林が賦存している関係市町村、徳島県の各出先機関を往訪していますが、それらの機会を通じて、市町村の抱える課題を把握し、その課題解決に向け民国連携して取り組んでいきます。